

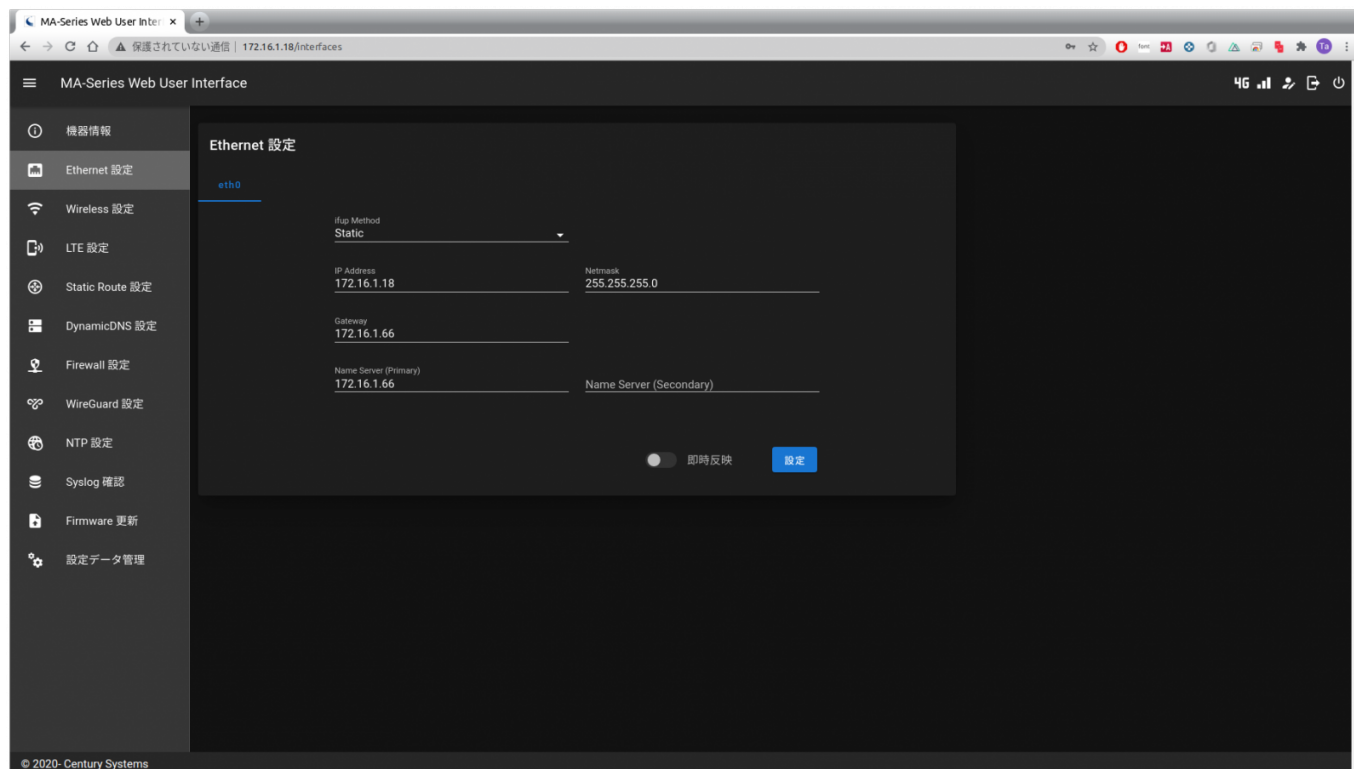
## 目次

<b>Ethernet 設定</b> .....	3
<b>アドレス設定方法(Method)の選択</b> .....	3
<b>変更の適用</b> .....	4



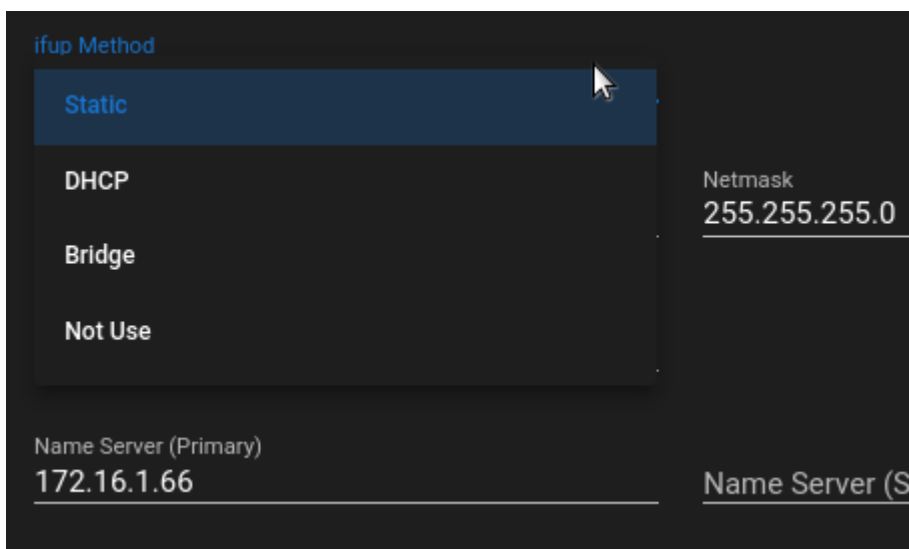
# Ethernet 設定

Ethernet の設定を行います。Ubuntu の `/etc/network/interfaces` を設定する画面となっています。



## アドレス設定方法(Method)の選択

“ifup Method”<sup>1)</sup> を選択します。  
Static/DHCP/Bridge<sup>2)</sup>/None(利用しない) から選択します。



“Bridge” を選択すると、選択中のインターフェースは “br0” に属する設定となるため “br0” の設定を行う必要があります。

Ethernet 設定

eth0 **br0** ←追加されている

ifup Method  
Bridge

IP Address 172.16.1.18 Netmask 255.255.255.0

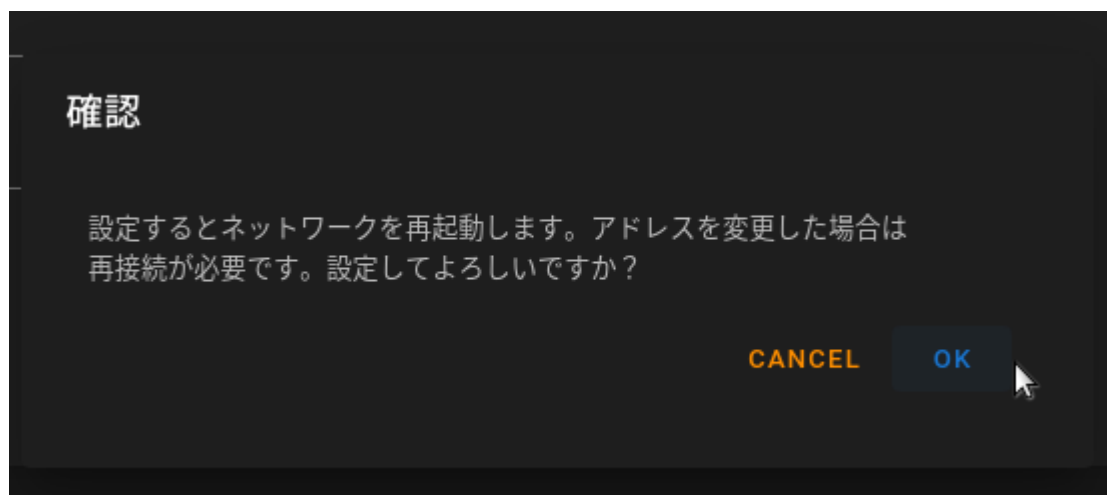
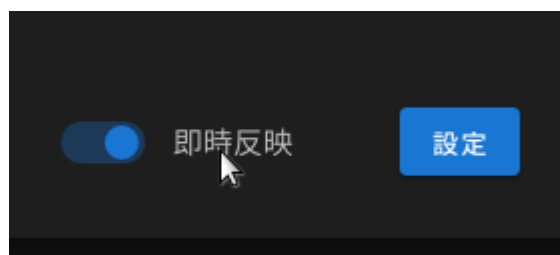
Gateway 172.16.1.66

Name Server (Primary) 172.16.1.66 Name Server (Secondary)

即時反映

## 変更の適用

変更を即時適用するか、再起動後に反映されるように設定ファイルのみ変更するかを選択し、設定ボタンをクリックすることで変更内容を適用します。



アドレスを変更して『即時反映』を選択した場合、一旦ログアウトして再度ログインが必要になります。

1)

“iface eth0 inet static” の “static” にあたる部分

2)

ブリッジに割り当てる

From:

<https://wiki.centurysys.jp/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi

Permanent link:

[https://wiki.centurysys.jp/doku.php?id=mas1xx\\_ope:use\\_webui:ethernet\\_setting:start](https://wiki.centurysys.jp/doku.php?id=mas1xx_ope:use_webui:ethernet_setting:start)

Last update: 2020/09/23 10:21

